

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名称 : Anti GAPDH, Human (Mouse), HRP  
製品番号 : HRP-60004 (メーカー略号: PGI)  
構成品名 : Anti GAPDH, Human (Mouse), HRP  
会社名 : コスモ・バイオ株式会社  
住所 : 東京都江東区東陽二丁目2番20号  
担当部署 : 製品情報部  
電話番号 : 03-5632-9610 FAX : 03-5632-9619  
e-mail address : mail@cosmobio.co.jp  
推奨用途 : 試験研究用試薬

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

本商品はGHS分類に該当しない

#### 注意書き

##### 安全対策

保護手袋、保護眼鏡を着用すること。

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

##### 貯蔵

施錠して保管すること。

##### 廃棄

内容物・容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

慣用名・別名 : グリセリン、1,2,3-Propanetriol (グリセロール)

| 成分名    | 含有量(%) | CAS RN® | 官報公示整理番号 |
|--------|--------|---------|----------|
| チメロサル  | 0.02   | 54-64-8 | -        |
| グリセロール | 50     | 56-81-5 | 2-242    |

上記以外の組成 : 抗体、PBS

#### 危険有害成分

毒物及び劇物取締法「毒物」該当成分 チメロサル

### 4. 応急措置

#### 吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

#### 皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚を水と石けん(鹼)で洗うこと。

#### 眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

#### 飲み込んだ場合

口をすすぐこと。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

---

## 5. 火災時の措置

### 消火剤

#### 適切な消火剤

水噴霧、炭酸ガス、泡、粉末消火剤を使用する。

#### 使ってはならない消火剤

##### 棒状放水

### 特有の危険有害性

火災によって刺激性あるいは有毒なガスを発生するおそれがある。

### 消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

---

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

適切な保護具を着用する。

回収が終わるまで十分な換気を行う。

### 環境に対する注意事項

下水、排水中に流してはならない。

### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

#### 安全取扱注意事項

保護手袋、保護眼鏡を着用すること。

#### 衛生対策

産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱う。

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

### 保管

#### 安全な保管条件

施錠して保管すること。

-20℃で保存すること。

#### 安全な容器包装材料

他の容器に移し替えないこと。

---

## 8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度：データなし

### 許容濃度

(チメロサル)

ACGIH(1992) TWA: (アルキル化合物)0.01mg-Hg/m<sup>3</sup>

STEL: (アルキル化合物)0.03mg-Hg/m<sup>3</sup> (中枢と末梢神経系損傷; 肝臓障害)

注釈(症状、摂取経路など)

(チメロサル)

皮膚吸収

### ばく露防止

#### 設備対策

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

#### 保護具

##### 手の保護具

保護手袋を着用する。

##### 眼の保護具

保護眼鏡または顔面保護具を着用する。  
皮膚及び身体の保護具  
保護衣を着用する。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態：液体  
色：データなし  
臭い：データなし  
沸点又は初留点：データなし  
沸点範囲：データなし  
可燃性(ガス、液体及び固体)：データなし  
爆発限界及び爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データなし  
引火点：データなし  
自然発火点：データなし  
分解温度：データなし  
pH：7.3  
動粘性率：データなし  
蒸気圧：データなし  
密度及び/又は相対密度：データなし  
相対ガス密度(空気=1)：データなし  
粒子特性：データなし

---

## 10. 安定性及び反応性

反応性  
データなし  
化学的安定性  
通常の取扱い条件において安定である。  
危険有害反応可能性  
データなし  
避けるべき条件  
直射日光、熱、火気  
混触危険物質  
強酸化性物質  
危険有害な分解生成物  
炭素酸化物

---

## 11. 有害性情報

急性毒性  
急性毒性(経口)  
[日本公表根拠データ]  
(チメロサル)  
rat LD50=75mg/kg (RTECS, 2004)  
労働基準法: 疾病化学物質  
チメロサル  
局所効果  
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性  
[日本公表根拠データ]  
(チメロサル)  
ラビット 軽度の刺激性 (RTECS, 2004)  
呼吸器感受性又は皮膚感受性：データなし  
生殖細胞変異原性：データなし

発がん性 : データなし  
催奇形性 : データなし  
生殖毒性 : データなし  
誤えん有害性 : データなし

---

## 12. 環境影響情報

生態毒性 : データなし  
水溶解度  
    (グリセロール)  
    混和する (ICSC, 2006)  
残留性・分解性 : データなし  
生体蓄積性  
    (グリセロール)  
    log Pow=-1.76 (ICSC, 2006)  
土壌中の移動性 : データなし  
オゾン層への有害性 : データなし

---

## 13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法  
    内容物・容器を地方/国の規則に従って水銀含有物として廃棄すること。  
汚染容器及び包装  
    製品入り容器と同様に処分する。

---

## 14. 輸送上の注意

国連番号 : 2024  
品名(国連輸送名) : 水銀化合物、液体、N.O.S.  
国連分類(輸送における危険有害性クラス) : 6.1  
容器等級 : III  
指針番号 : 151

注意事項 輸送前に容器の破損、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

環境有害性  
    MARPOL条約附属書III - 個品有害物質による汚染防止  
    海洋汚染物質(該当/非該当): 該当

国内規制がある場合の規制情報  
    毒劇法の規定に従う。

---

## 15. 適用法令

毒物及び劇物取締法 : 毒物(令第1条) チメロサル(0.02%)(法令番号 17)  
労働安全衛生法 : 非該当  
化学物質管理促進(PRTR)法 : 非該当  
消防法 : 非該当  
化審法 : 非該当  
大気汚染防止法 : 有害大気汚染物質/優先取組 チメロサル  
廃棄物処理法 : 特別管理産業廃棄物:特定有害産業廃棄物 チメロサル  
    法令番号1:埋立処分判定基準 <= 0.005 mg-Hg/liter  
土壌汚染対策法

**第二種特定有害物質 重金属等 チメロサル**

政令番号13:

含有量  $\leq 15$  mg/kg溶出量  $\leq 0.0005$  mg/liter第二溶出量  $\leq 0.005$  mg/liter地下水  $\leq 0.0005$  mg/liter土壌環境  $\leq 0.0005$  mg/liter**水質汚濁防止法**

有害物質 チメロサル

法令番号 7: C 不検出

---

**16. その他の情報**

## 参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (6th ed., 2015), UN  
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 20th edit., 2017 UN  
Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (table3-1 ECNO6182012)  
2016 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)  
2019 TLVs and BEIs. (ACGIH)  
<http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>  
JIS Z 7253 : 2019  
JIS Z 7252 : 2019  
Supplier's data/information

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の実施を前提としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。